

BIM クリエイター試験 講習会の概要

2025 年 9 月 15 日

一般社団法人日本 BIM 協会

■ はじめに

講習会では、BIM クリエイター試験に向けた学習をサポートするために、以下の 5 つの主要な内容について解説しています。

- BIM の基礎
- モデリング時の情報入力
- 数量集計と表現
- IFC の書き出し設定
- 情報セキュリティ

これらの講習会は、国土交通省の「建築分野における BIM の標準ワークフローとその活用方策に関するガイドライン（第 2 版）」や、設計三会の「設計 BIM ワークフローガイドライン 建築設計三会（第 1 版）」などの資料を参考にまとめられています。

■ 講習会の形式

講習会はオンラインの動画視聴形式で行われます。特定の時間・場所で行われるリアルタイム講義ではなく、受講者は自身の都合の良い時間に動画を視聴できます。

■ 回数と時間：

全 12 回の動画で構成され、1 回あたり約 60 分となっています。

■ 視聴期間：

動画は指定された日程から 3～4 日に 1 つのペースで順次配信され、1 回目の試験期間前日まで視聴することができます。1 回目の試験期間終了後、2 回目の試験期間前日まで再配信されます。

申し込まれた時点で公開されている動画はすべて振り返って見ることができ、試験期間を除き、視聴期間内であれば何度でも繰り返し視聴可能です。

■ 費用：

受験と講習会の受講を合わせた「受験+受講」の費用は 71,500 円（税込）です。

■ 申し込み：

BIM クリエイター試験の申込期間内であれば、いつでも申し込むことができます。

試験の申し込みの際に「講習会付き」を選択してください。

※BIM クリエイター試験の講習会は試験の申し込みとセットでのみ申し込み可能となっておりますので、ご注意ください。講習会単体での申し込みは受け付けておりません。

■ 学習内容：

➤ BIM の基礎：

- ・ BIM の用語の定義
- ・ BIM 活用の意義やメリット
- ・ BIM の標準ワークフロー、発注者の役割、EIR（発注者情報要件）・BEP（BIM 実行計画書）について
- ・ 多様な関係者との協働のあり方
- ・ 設計から施工、維持管理・運用段階での BIM 活用手法
- ・ デジタル情報の受け渡しに関する留意事項
- ・ 各ステージの業務内容と成果物

➤ モデリング時の情報入力：

- ・ 建築の基本的な構築要素
- ・ 注釈要素
- ・ 建材による納まり
- ・ 各フェーズで入力が必要な属性

➤ 数量集計と表現：

- ・ 数量集計と表現の方法
- ・ 建蔽率・容積率、バルコニーや駐車場の面積計算
- ・ 仕上げ数量の拾い出し
- ・ 図面上の要素を表現した凡例

- IFC の書き出し（変換）設定：
 - ・ IFC 規格
 - ・ IFC プロパティの設定
 - ・ 書き出し（変換）設定
 - ・ IFC ビューアーでのチェック方法
 - ・ IFC データの簡略化

- 情報セキュリティ：
 - ・ 情報の安全な受け渡し方法
 - ・ 秘密保持に関する事項について